11月定例記者会見要旨

11月の定例記者会見を始めさせていただきます。

11月24日(木)の朝、予報はされていたものの、11月の雪には驚かされました。交通機関への影響なども心配されましたが、幸い大きな混乱、事故等はありませんでした。1962年以来54年ぶりの11月の初雪、積雪は観測史上初めてとの報道がありましたが、今年の秋に台風が連続して来襲した時も1962年以来54年ぶりという言葉がありました。1962年昭和37年は、気象の異変があった年でもあったのかと思いますが、私ごとですが、私が生まれた年でもあります。生まれて初めての天変地異ともいえるような年となり、備えの強化の必要性を痛感しているところです。

その前日の11月23日(水)には、寒い中で、龍ケ崎商工会主催による「いがっぺ市」が中心市街地の商店街通りで行われました。

当日は、翌日に降雪をもたらした厳しい寒さの中でのイベントでありましたが、主催者発表で3万8千人もの皆様が会場に足を運んでいただき、各イベント会場では、寒さを吹き飛ばすような熱気あふれる産業祭となりました。また、この日は、10月29日(土)から開催されてきた「第25回龍ケ

崎市民文化芸術フェスティバル」も最終日を迎え、約1か月間にわたり、盛会に開催されてきました市民の皆様による文化の祭典もフィナーレを迎えました。

本市におきましても、スポーツの秋、食の秋、文化の秋などの秋にちなんだ大きなイベントが開催されてきましたが、この「いがっぺ市」と「市民文化芸術フェスティバル」の開催により秋の大きなイベントも終焉を迎え、本格的な冬の季節へと入ってまいります。これまで開催されてきました各種イベントでの市民力で、本年度、寒さが厳しくなると予想されている冬の季節を、力強く乗り切っていきたいと思っています。

次に、市政におきましては、12月7日(水)より本年最後となります第4回市議会定例会が開会をいたします。

本定例会には、本市の最上位計画であり、第2次となります「ふるさと龍ケ崎戦略プラン」をはじめ、城ノ内中学校、城西中学校へのエレベーター設置工事やたつのこフールドのトイレ増築工事などを盛り込んだ補正予算など、議案20件、諮問1件、報告4件につきまして、上程させていただいております。

また、18名の議員の皆様からは、現在、整備計画を進めております道の駅や福祉の分野など、多岐にわたった一般質問の通告をいただいているところでもございます。

議員の皆様とは、真摯的な議論を交わしながら、また、各議案につきまして、慎重審議をいただきまして、これまでの「子育て環境日本一」、「市民活動日本一」に加え、新たに「防災・減災日本一」、健康の康に幸福の幸の

字を当てた「スポーツ健幸日本一」の4つを重点目標とした「第2次ふるさと龍ケ崎戦略プラン」をスタートさせ、将来にわたって活力ある龍ケ崎を形成するための歩みを強めてまいります。

それでは、本日の情報提供を始めさせていただきます。

はじめに商工観光課からの情報でございます。

龍ケ崎市観光物産協会では、女性の視点で観光資源を再発見した龍ケ崎探訪マップ(「子どもと一緒に行く龍ケ崎」と「マダム気分でめぐる龍ケ崎」)という観光マップを昨年度、作成いたしました。このマップの特徴は、子どもたちや子育て世帯に注目して体験型の施設を紹介しているところや、一般的な観光マップのような観光コースの設定はなく、訪れる場所を自由に選べるようになっているところです。

この特徴を活かし、まちの活性化と知名度アップを図ることを目的に、龍ケ崎観光物産協会では12月3日から25日までの間、龍ケ崎探訪マップを活用したスタンプラリーを開催いたします。スタンプとスタンプラリーカードは、マップで紹介されている施設やイベント、14ヶ所に設置しております。スタンプラリーカードにスタンプを5つ集めて、応募された方の中から抽選で10名の方に龍ケ崎の物産品をプレゼントいたします。この機会にぜひ、スタンプラリーを始めていただき、楽しく龍ケ崎市をめぐり歩いていただければと思っています。

続きまして、こども課からの情報提供でございます。

今年で3回目を迎えます「こどもまつり」を、12月11日(日)午前10時から、龍ケ崎市文化会館を会場に開催いたします。

この「こどもまつり」は、本市が目指す「子育て環境日本一」に向けた取り組みのひとつで、龍ケ崎市の次代を担う子どもたちと保護者が集い、遊びなどを通してふれあう機会を設けるとともに、本市の子育てサービスの情報や子育て支援にかかわるスタッフを知る機会を提供することで、子育て中の保護者同士をはじめ、保護者と子育てを支える方たちとをつなぐことをねらいとしています。

今回は、民間保育園が実施している「地域子育て支援センター」のうち、2つの園のスタッフの方にご協力いただき、「おでかけ子育て支援センター」と題した親子向けイベントを開催いたします。親子とセンタースタッフの顔の見える関係づくりのお手伝いができたらと考えています。

他にも、毎回、好評をいただいております、客席参加型の「ゆかいなコンサート」や、映画上映会をはじめ、市内の保育園や幼稚園、認定こども園各園が作成したオリジナル情報パネルの展示、また、市民団体によるイベントも複数ご用意しています。

ぜひ、多くの子育て世帯の方々にご参加をいただき、親子で楽しいひと時 を過ごしていただきたいと思っています。

続きまして、スポーツ推進課からの情報提供でございます。

12月17日(土) 8時30分より第10回目を迎えます龍ケ崎ライオンズクラブ杯中学校駅伝競争大会が行われます。

主催者でありますライオンズクラブの皆様と、大会運営にご協力いただいております龍ケ崎陸上競技協会や流通経済大学陸上競技部の皆様のご協力により本年も開催されます事に、感謝を申し上げますとともに、これからの龍ケ崎を担う、元気な中学生の活躍を、本年も楽しみにしています。

城ノ内地区歩道を周回コースとし、市内6校から選抜された男女各2チーム合計144名が、6区間、合計10.9キロを力強く走りタスキを繋いでまいりますので、中学生の勇姿に、ぜひあたたかい声援をお願いいたします。

続きまして、交通防犯課からの情報提供でございます。

12月18日(日)午後1時30分より、市役所附属棟1階会議室におきまして、「龍ケ崎市地域公共交通シンポジウム」を開催いたします。

内容としましては、第1部に基調講演として筑波大学大学院システム情報系准教授の『谷口綾子(たにぐち あやこ)様』に、まちづくりを進めていくうえでの地域公共交通の重要性についてお話しいただくとともに、現在策定作業中でございます、本市のマスタープランとしての役割を果たす「龍ケ崎市地域公共交通網形成計画(案)」の概要についても、説明させていただきます。

第2部では、パネルディスカッションとしまして、基調講演に引き続き、『谷口綾子(たにぐち あやこ)様』にコーディネーターをお願いし、パネリストとして、NPO法人まちづくり支援センター代表理事の『為国孝敏(ためくに たかとし)様』を始め、各公共交通関係団体の方々を招き、それぞれの立場から公共交通に関する取り組み等について発表をいただきます。このシンポジウムは、本市が今後展開していく交通政策の方向性を示す大変貴重な場でもございますので、ぜひ、多くの皆様にご参加いただきますようお願いいたします。

以上で、本日の情報提供を終わりとさせていただきます。なお、詳細につきましては、このあと担当から説明させていただきます。